

お手入れガイド スチームコンベクションオーブン (MIC-5HTC3 MIC-5HTC-G)

■お手入れのしかた

1. MIC-5HTC3：元電源(元ブレーカー)を「OFF(切)」にします。
MIC-5HTC-G：ガス栓を閉じて、電源スイッチ(漏電遮断器)を「OFF(切)」にします。
2. 手を洗います。
3. 清潔なふきんなどを用意します。
4. 中性洗剤をふきんなどに含ませて、隅々までふき込みます。
5. 洗剤分が残らないように水またはぬるま湯を含ませたふきんでふき取ります。(洗剤分が残っていると、金属、プラスチック面をいためる原因になります。)

■洗剤について

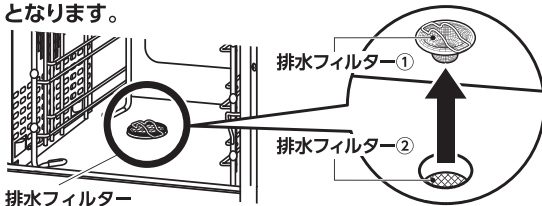
- ・毎日のお手入れは、殺菌効果のある逆性石けん(塩化ベンザルコニウム)の使用をおすすめします。逆性石けん(塩化ベンザルコニウム)はホシザキ販売会社にお問い合わせください。逆性石けん(塩化ベンザルコニウム)はメーカー推奨の濃度に希釈したものをご使用ください。汚れがついているときは、中性洗剤などを含ませてふき取り、洗剤分が残っていない状態で逆性石けんをお使いください。使用可能な中性洗剤については、ホシザキ販売会社までお問い合わせください。
- ・庫内のお手入れには、必ず当社の指定する専用洗剤を使用してください。(一般の台所用中性洗剤は使用できません。)
専用洗剤の取り扱いには十分注意してください。

*洗剤、専用洗剤を使用する場合は、その用法、用量および使用上の注意をよく読み、十分に理解してから使用してください。

重要 毎日のお手入れ 製品の故障、部品の劣化を防ぐため特に念入りに行ってください。

POINT 1 排水フィルター

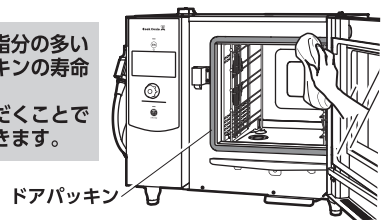
排水フィルター①および排水フィルター②にゴミ等が付いていたら掃除してください。ゴミ等で詰まるとエラー発生の原因となります。



POINT 2 ドアパッキン・ガラス扉内側

洗剤分が残ったまま使用すると、ドアパッキンが早くいたみます。

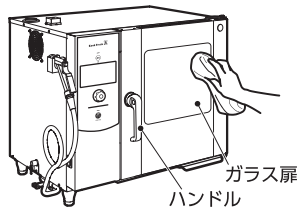
220℃以上の高温で油脂分の多い調理を行うとドアパッキンの寿命が短くなります。頻繁にふき取っていただくことで長持ちさせることができます。



毎日のお手入れ

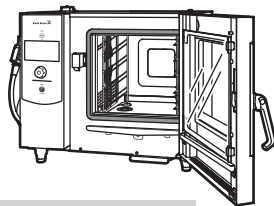
POINT 1 外装・操作パネル・ガラス扉・ハンドル

外装は、油分・水分・ほこりなどがつきやすいところです。隅々まで掃除してください。



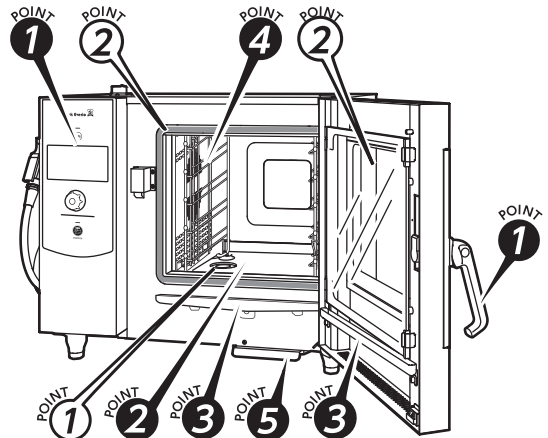
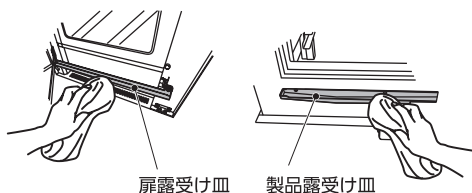
POINT 2 庫内クリーニング

自動洗浄を行ってください。汚れに応じて、4種類の設定があります。



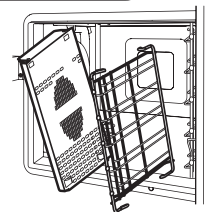
庫内には中性洗剤を使用しないでください。機械内部で泡立ち、故障するおそれがあります。詳しいクリーニング方法は取扱説明書をお読みください。

POINT 3 扉露受け皿・製品露受け皿



POINT 4 ラック棚、ファンカバー

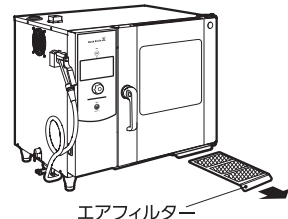
汚れがひどい場合は、ラック棚を取り外して、中性洗剤を入れたぬるま湯を含ませた布でふいてください。



POINT 5 エアフィルター

※お手入れ頻度:1か月に2~3回

エアフィルターを水またはぬるま湯に中性洗剤を入れて洗います。ネットを破らないよう注意して洗ってください。



*汚れのひどいときは都度行ってください。

*取り外し、取り付け手順などの詳細は取扱説明書のお手入れと点検をご覧ください。

*掲載されているイラストはすべてMIC-5HTC3のものです。お手入れ手順の内容はMIC-5HTC3、MIC-5HTC-G共通です。

HOSHIZAKI

279088L01A